



もろやま



社協だより



令和5年
1月1日発行
NO. 116

ヒント

社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための公共性・公益性の高い民間の福祉団体です

いきいきサロンで にこにこ笑顔



苦林サロンの様子
詳しくはP4に掲載しています！

社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

〒350-0436 埼玉県入間郡毛呂山町川角303-3
TEL:049-295-0601 FAX:049-295-0603

URL <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

【ご利用時間】 月曜日～金曜日/8時30分～17時15分
(祝日・年末年始を除く)



【種別別住所】

あいあい川角作業所
295-3045

あいあい滝ノ入作業所
295-1256

障害者就労支援センター
295-2030

入間西障害者相談支援センター
295-0602

ふれあい ネットワーク

ふれあい ネットワーク

社協だよりは、共同募金の
配分金により発行されています。

トピックス

- * 地域のみなさまへの感謝を込めて・・・ P2、3
- * 地域の活動特集・・・ P4、5
- * 地域活動 通いの場紹介・・・ P6
- * 福祉教育 実施報告・・・ P7
- * インフォメーション・・・ P8
- * ボランティア保険 給食サービス新規業者募集 P9
- * もろやま福祉クイズ(プレゼントあり!)・・・ P10

られた1年間でした

昨年中は事業へのご協力
ありがとうございました。
今年もよろしくお願ひします。

新たな福祉の担い手
育成のために
福祉教育

随時実施

福祉ふれあい体験

7月~8月に実施

出来ることで誰かに
喜んでもらいたい

安心した生活を送れるように
給食サービス(見守り活動)

毎週火・金曜日実施(8月除く)

1日より新事務所開所
しました!

1回で約100個を配食!

地域の皆さんに支え

ゆずっこ助け合い
サービス

随時実施



買い物支援で同行中



自立した生活が送れるように
高齢者困りごと援助サービス

随時実施



短時間でしっかりと
庭の手入れ



視覚障害の講話が
行われました



4月

社会福祉協議会は、誰もが住みなれた町で安心して生活することのできる「ふくしのまちづくり」の実現を目指し、様々な活動をおこなう民間の団体です。みなさまからご協力いただいた会費を含めて、事業を実施しています。

これからも住民の方が安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めてまいります。引き続きご協力をお願いします。



毛呂山町

地域活動特集!



ふれあい・いきいき サロン

10月30日(日)に行われた苦林のサロンの報告です。苦林サロンではコロナ禍により、みなさんで集まっていた活動は3年ぶりになるそうです。感染対策を講じた上で実施されていました。今回の活動内容は『日高ハーモニカクラブの演奏会』の鑑賞で、サロンの参加者は23名でした。演奏会の最後にはアンコールもあり、とても盛り上がりました。



運営

地域での関わりが少なく寂しいと感じており、感染状況をみて活動したいと考えていました。

そんな中、山根荘での日高ハーモニカクラブの演奏を見たことがきっかけで、苦林のサロンでもやってみようと思いました!

参加者

良い演奏で楽しかったです!



ふれあい・いきいきサロンとは?

地域(自治会)を拠点に住民とボランティアさんが協働で企画し、実施している活動です。健康促進・趣味・世代間交流など様々な内容で実施されており、仲間や生きがいづくりなど、住民主体の地域づくりの推進に大きな成果を挙げていただいています。

当協議会では立ち上げや運営についての出張説明(相談)会を随時受け付けております。お気軽にご相談ください。

★令和5年度の申請について★

区長会総会にて概要説明を行い、申請書をお渡しする予定です。事業に関してのご相談・問合せ等は随時受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

社会福祉協議会 事業係
TEL: 049-295-0601

広がれ！地域の輪！



地域支え合い活動事業

地域ふくし

サポーター制度

今回は、11月11日(金)に第二団地の地域ふくしサポーターの方々の活動の様子を取材させていただきました。

給食サービスの活動にあわせて利用者宅を訪問し、地域での見守り活動を行っています。取材日はご都合により2人お休みでしたが、普段は6人で活動を行っています。

第二団地の皆さんは定期的に集まって、地区ごとの考えや課題にむけて話し合いを行っています。



サポーターの方々に

インタビュー!!

Q. どのように活動していますか？

A. コロナ禍で出来る限りの活動として、普段から目配り・気配りを心がけ、配食やパトロールなどの活動を行っています。

Q. 地区への効果はありましたか？

A. 困りごとの相談に乗れることや一人暮らしの方の意見や状況を聞けることが大きいです。特に地域の高齢の方への理解は深まっています。

Q. やって良かったと思うことは何ですか？

A. 今まで以上に多くの人と知り合えたことでふれあいを感じました。雨の日など身体が不自由な方からは特に感謝されています。良い仲間ができたと思っています。

● 地域ふくしサポーターとは？

当協議会では、行政や関係機関と連携を図り、町民の方が自分の地域で安全に安心して暮らせるよう、地区のみなさんと協力して、地域を支え合う事業として地域ふくしサポーター制度が行われています。この事業は、高齢の方や支援を必要としている方が抱える生活への不安や災害時の対応などの福祉課題に対して、地域住民主体の見守り活動を通して、安心して暮らせる地域づくりを推進し、支援を行います。

● 『地域ふくしサポーター制度』への新規実施地区の受付を開始します。

この制度は行政区を単位とした地域の方による高齢者等の日常的な見守り等を無理のない範囲で行う活動です。制度内容、申請方法につきましては、来所または電話にてお問合せください。また、地区等にお伺いし説明することも可能ですのでお申し付けください。

令和4年度実施地区 13地区

サポーター人数 130人

問合せ先

毛呂山町社会福祉協議会 ☎049(295)0601



募集!

あすなるサロン

あすなるサロンでは、おしゃべりや折り紙を中心に趣味活動を行っております♪

最近の出来事…初の取り組みにチャレンジ！令和4年8月～9月にかけて、サロンに集まった方達で座布団カバーを作成したり、折り紙で作品を作り、埼玉聴覚障害者福祉会 ななふく苑デイサービスセンター（毛呂山町）へ寄贈しました★サロン参加者で、作成の手順を考えたり、教え合ったりしながら、できることをできる人が力を合わせて作成をしました！参加者からは、はじめは大変だったけれど、力を合わせて何かに取り組むのは生きがいになる！との声があがりました。



日時／毎月第2・4火曜日の13時～15時

場所／ウィズもろやま（毛呂山町福祉会館）

※令和5年1月24日（火）のみウエルカフェで実施
（ウエルシア薬局 毛呂山平山店内）

通いの場 「サロン」の紹介

通いの場「サロン」とは？？

だけれども、気軽に集えて、おしゃべりや趣味活動などを楽しみます。

地域住民が主体で運営する出会いと集いの場所です。

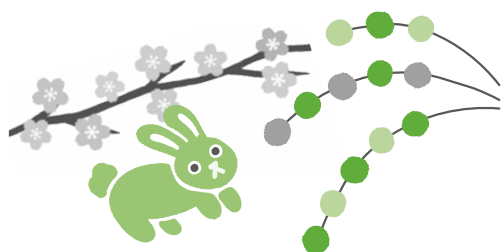
現在実施しているサロンや令和5年1月から再開するサロンをご紹介します。

手話サロン虹

手話サロン虹は、聞こえない人と聞こえる人が手話という言葉でおしゃべりできる場所です。手と表情を使ってコミュニケーションする楽しさを体感して下さい。初めての方も、まずは手を動かして、少しずつ手話の魅力に触れてみませんか？



日時／毎月第1・3月曜日 19時～20時30分（祝日はお休みです）
場所／中央公民館（令和4年12月より会場が変更となっております。）
参加費／無料



※これらのサロンの対象者は、毛呂山町在住の方になります。各種サロンは、新型コロナウイルス感染状況により、開催日時等が変更となる場合があります。事前に開催状況をご確認ください。

問合せ先

毛呂山町社会福祉協議会

TEL：049-295-0601

FAX：049-295-0603

“思いやりの心を育む”

令和4年度 福祉教育 特集

～実施学校～

【毛呂山中学校】

- 3年生
- 「視覚障害がある方の講話」と「福祉の講話・車椅子体験」

【川角小学校】

- 全校生徒（福祉朝会）
- 「身近な福祉について」の講話（オンライン/ZOOM）

【光山小学校】

- 2年生
- 町探検にて社協の役割、簡単にできるボランティア活動についてのお話。

***福祉教育とは？**
福祉教育は「ふだんのくらしのしあわせ」とは何かを考えるの学びの場です。
「ふくし＝障害者・高齢者のためのもの」と他人事のイメージとして持っている方が多いと思います。
福祉教育では、福祉を他人事ではなく自分事ととらえ「ふくし＝我が事」にするきっかけを学んでいきます。
今回は、毛呂山中学校・川角小学校・光山小学校の児童・生徒さんが体験した福祉教育をご紹介します。

「視覚障害の講話」の様子



～中学生の感想～
『ガイドヘルプ』体験を通して、困っている方が居たら自分の「肘（腕）」を貸そうと思った。

「福祉の講話」の様子



～中学生の感想～
工夫をして自分達と変わらない生活を送っていることが分かった。

きゅうりを切るデモンストレーション

「身近な福祉についての講話」の様子



ZOOMを用いて、各教室のモニターと社協のパソコンをつないで、オンラインで話をしました。直接、顔を合わせられなかったのは、寂しさを感じましたが、新しい様式を取り入れた福祉教育となりました。

「車椅子体験」の様子



～中学生の感想～
声かけをしながら相手を思いやって体験することができました。

～小学生の感想～

ペットボトルキャップを洗って社協にもってくるという気軽にできるボランティアがあることを初めて知った。明日早速もって行きま～す！

「町探検」の様子



コロナ禍でも、各学校ともに工夫をしながら、「福祉教育」に取り組んでいただきました。感染対策を講じながら、「思いやり・支え合う」「ふくし」の心を育めるきっかけとなっていれば幸いです。



皆様からお寄せいただいた寄付金・寄贈品は次の通りです。この寄付金は、地域で役立つ福祉事業に使わせていただきます。

【11月11日現在、順不同・敬省略】

《寄付》

- ◎毛呂山町ゴルフ連盟 119,000円
- ◎匿名 100,000円
- ◎匿名 50,000円
- ◎匿名 7,793円

《寄贈》

- ◎小川 收一 お米(玄米) 30kg
- ◎匿名 切手(84円) 130枚

お知らせ

「友愛毛呂山」スタッフ募集

「友愛毛呂山」では、高齢者や産前産後の方など困っている方を対象に買い物や掃除などのお手伝いをしています。仕事や家事の合間に1時間でも2時間でも協力していただけませんか？

つきましては説明会を開催しますので興味のある方は是非ご参加ください。

日時 2月9日(木)13時～14時
場所 ウィズもろやま(毛呂山町福祉会館)

申込み・問合せ 友愛毛呂山
☎090(5324)3399

「心配ごと相談所」

日常生活や家庭内の悩み・心配ごとを、気軽に相談できる窓口です。経験豊かな相談員がお話しを丁寧にお伺いし、親身になって適切な助言を行ったり、専門の機関のご紹介を行っております。心配ごとや悩みごとを一人で抱え込まず、どんなことでもお気軽にご相談ください。
※相談内容は秘密厳守します。
※予約不要・電話相談可

《開催日》

- 1月11日、25日
 - 2月8日、22日
- ※毎月第二・四水曜日

時間 午前10時～12時まで

場所 毛呂山町社会福祉協議会

事務所内

電話 ☎049(295)0601

「給食サービスボランティア募集」

社会福祉協議会では、毎週火・金曜日に町内在住で65歳以上の単身高齢者宅に見守りを兼ねて昼食用の弁当を配達しています。お弁当の袋詰めや配達にご協力いただけるボランティアさんを募集しています。年齢・性別は問いません。

この機会にボランティアデビューしてみませんか？詳しくは、社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせください。

場所 毛呂山町社会福祉協議会

時間 午前10時30分～午前11時30分頃

活動する曜日・内容

毎週火・金曜日／お弁当の袋詰め・配達

お問合せ先

毛呂山町社会福祉協議会
☎(295)0601

社協会員加入の報告について

毎年1月号に掲載している会員会費の報告は、次号(117号)に掲載する予定です。



広告募集

地域に密着した広報紙「もろやま社協だより」に広告を掲載しませんか？
広告を掲載していただける企業を募集しています。

〈広告の内容〉

- Aタイプ (縦52mm×90mm) 名刺1枚分
- Bタイプ (縦52mm×180mm) 名刺2枚分

広告募集

町内全戸配布(毎回約12,000部発行)
年4回(4月・7月・10月・1月)
仕様:二色刷(使用色は発行号ごとに異なる)
掲載料: Aタイプ1回あたり10,000円
Bタイプ1回あたり20,000円
問合せ: 毛呂山町社会福祉協議会
☎049-295-0601

令和5年3月1日(水) ~
受付開始

ボランティア活動保険 更新のお知らせ

令和4年度ご加入の保険は、令和5年3月31日で加入期限が切れます。
ボランティア登録と保険の更新手続きをお願いいたします。

対象の活動・団体

社会福祉協議会に登録しているボランティア(団体含む)

補償内容

- ◆ボランティア自身のケガ(傷害事故)
- ◆ボランティア対象者のケガや物品の補償(賠償事故)
- ※補償の対象にならないもの(学校行事や単位取得に係るボランティア活動など)もありますので加入時にご確認ください。

補償期間

加入日の翌日から加入年度の3月31日まで

お申込みは、
社会福祉協議会窓口まで

		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円



令和5年度【新規】給食サービス協力業者募集!

65歳以上のお一人暮らしの方の見守りを兼ねて、お弁当の配達を行っています。
(火曜日・金曜日の週2回) この事業にご協力いただける調理業者を募集します。

- 《内容》 ◆予算：500円(税込み) / 1食あたり
◆食数：85食～100食程度(火曜日・金曜日の各回)
※両曜日、単一曜日どちらでも可
※1業者につき、月に1、2回程度の依頼
◆配達場所：社会福祉協議会事務所(毛呂山町川角303-3)
◆配達時間：午前10時30分まで
- 《申込み》 令和5年1月27日(金)まで
※詳細については申込時にお伝えいたします



《申込み先》 毛呂山町社会福祉協議会 ☎049-295-0601

★ご希望の業者様には、詳細をご説明いたしますので、ご連絡ください★



もろやま福祉クイズ！！(^^)！



Present 抽選！

- QUO カード500円分を5名様！
- 喫茶ゆずチケット ☕ 1,000円分を10名様！
- 支援施設クッキー詰め合わせを10名様！

問題を読み、□に当てはまる文字を入れて、答えを完成させてください！
 答えの中から色のついた□に入る文字を応募券の□に記入して応募してください！
 正解するとお年玉プレゼントがもらえるかも！？

重要 社協だより116号の掲載記事がヒントになりませーす!!

第1問

社協は、誰もが住み慣れた町で安心して生活することができるふくしの_____を実現することを目指しています。_____にあてはまるのは？

A. ふくしの 3 □ づ く □

第2問

地区の皆さんと協力して地域を支え合う事業として行われている社協の事業は何でしょうか？

A. 地域 □ □ □ サポ 4 □ —

第3問

福祉教育は何を考えるための学びの場でしょうか？

A. ふだんの 5 □ □ の し あ わ せ

第4問 (難問)

一人で外出することが難しい視覚障害者に付き添って歩行の手伝いや誘導をする活動の事を何という？

A. ガイド 1 □ □

第5問

社協のボランティアのひとつで気軽にできるのは_____回収？

A. ペット □ □ ル □ ヤツ 2 回 収



締め切りは、1月31日(火) 当日消印有効

ハガキもしくは、社会福祉協議会窓口へ応募してください。
 (窓口時間 AM 8:30 ~ PM 5:15 土・日・祝日除く)
 応募先 〒350-0436 毛呂山町川角 303-3
 毛呂山町社会福祉協議会まで
 ハガキの場合、透明テープ等でしっかりと貼り付けてください。



応募券

キリトリ

1	ル	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---

住 所 _____
 氏 名 _____
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 電話番号 _____

※社協での事業や社協だよりについて感想をお聞かせください。

{ _____ }

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

